## orvoteververver StorageAxes zever

この度は、ソフトウエア・トゥー StorageAxes (ストレージアクセス)をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。 StorageAxes クイックセットアップガイドでは、MacOS X クライアントからの共有ポイントへのアクセス方法やリモート接続して サーバー側の設定追加や変更方法など、導入時に必要な説明をさせていただいております。 詳しくは、ソフトウエアマニュアル、取扱説明書などをご参照ください。



本製品は DHCP より IP アドレスを自動取得するよう設定されております。 LAN ポートが2つありますが、「 LAN ポート2 」へネットワークケーブルを接続してください。

「LAN ポート2 」へネットワークケーブルを接続して電源を入れますと DHCP から IP アドレスを取得して 本体正面の LCD に自動取得した IP アドレスが表示されます。



予め、アクセスユーザー/グループや共有ボリュームが設定されております。その設定についてご案内します。 ■ユーザーとグループ

ユーザー名	パスワード	グループ名	アクセスレベル
Administrator	admin	Administrators	管理者ユーザー
sauser	sapass	sausers	一般ユーザー
ゲスト	_	-	ゲスト

■共有ボリューム

共有ボリューム名	共有ボリュームディレクトリパス
AxesFolder01	D:¥Shared¥AxesFolder01
AxesFolder02	D:¥Shared¥AxesFolder02
Public	D:¥Public

## ■各共有ボリュームに対するアクセス権

共有ボリューム名	Administrators	sausers	ゲスト
AxesFolder01	読み/書き	読み/書き	アクセス不可
AxesFolder02	読み/書き	読み/書き	読み/書き
Public	読み/書き	読み/書き	読み/書き



MacOS X クライアントからのアクセス手順(AFP 共有)

①「移動」から「サーバへ接続」を選択して、ウインドウを開きます。



- ②「サーバアドレス欄」に「afp:// IP アドレス」
  - または「afp://StorageAxes.local」と入力して接続ボタンをクリックします。

サーパアドレス:		
afp://StorageAxes.local		
よく使うサーパ:		
		本体正面「 LCD 」に表示されている
		IP アドレスを確認して入力します。
		例)afp://192.168.0.xxx
? 削除	ブラウズ 接続	

③ ユーザ名とパスワードの入力を求められます。

登録ユーザ名:sauser パスワード:sapass または「ゲスト」を選択して接続ボタンをクリックします。

■「登録ユーザ」でアクセスする場合

■「 ゲスト 」でアクセスする場合



④共有ボリューム選択ウインドウが現れますので、マウントしたいボリューム名を選択して「OK」ボタンをクリックします。



⑤デスクトップに共有ボリュームがマウントします。



ゲストでアクセスした場合2つの共有ボリュームを マウントすることができます。

このほか、StorageAxes の初期セットアップに関連する技術情報として、SWToo サポートブログの ページに公開されております。

以下、公開中の項目名とページ URL です。こちらは不定期に追加してまいります。

- ローカルセキュリティポリシーの設定方法 http://www.swtoo.com/technicalinfo/storageaxes/tech/saxes001.html
- 2) ExtremeZ-IP 共有ボリュームに対するアクセス許可の設定方法
  http://www.swtoo.com/technicalinfo/storageaxes/tech/saxes002.html



本製品背面には、モニタを接続ための「 VGA ディスプレイポート 」や、キーボードやマウスを接続するための 「 USB ポート 」を持っております。 モニタやキーボードマウスを接続していただく事によって、Windows OS 搭載サーバー同様の設定操作を行っていただけます。

モニタやキーボードマウスを接続することなく、他のコンピュータ( Mac OS X )からのリモート操作で 設定の追加変更していただくこともできますのでご案内します。



Mac OS X からリモート操作を行うために、無償ダウンロードプログラムをインターネットよりダウンロードします。

無償ダウンロードプログラム名: Remote Desktop Connection
 ※提供元:マイクロソフト
 ※Intel プロセッサを搭載した Mac でのみネイティブに実行できます。

■本体正面「LCD」で IP アドレスの確認







本製品正面の電源ボタンを押し電源を入れてからしばらくお待ちください。

■本体正面「 LCD 」で IP アドレスの確認



■Mac OS X からリモート操作

インストールした「 Remote Desktop Connection 」を起動します。

① コンピュータ入力欄へ IP アドレスを入力して「 接続 」ボタンをクリックします。



② ユーザー名とパスワードを入力して「OK」ボタンをクリックします。

※ 「 ドメイン 」については、入力する必要はありません。 必要に応じて入力してください。

Remote Desktop Connection	
<b>資格情報の入力</b> この資格情報は、192.168.101.199 に接続するために使用されます。	
ユーザー名: Administrator パスワード: ドメイン:	Administrator パスワード:admin
□ ユーザー情報をキーチェーンに追加する	
キャンセル OK	

③「証明書のサーバー名が正しくありません。」と警告が出ますが「 接続 」ボタンをクリックします。



④ リモート接続が確立されてからしばらく待つと「 初期設定タスク」が表示されます。

000	192.1	168.101.199	
副本語成功スク 以下の構成タスクを実行します			Windows Storage Server 2008 R Workgroup
Windows のライセンス認証			۵ ۵
🥐 Windows のライセンス認証	プロダクト ID	ライセンス認証されていません	
コンピューター情報の入力			۵ 9
<b>データイムゾーンの設定</b>	タイムゾーン	(UTC+09:00) 大阪、札幌、東京	
🌉 ネットワークの構成	ローカル エリア接続 ローカル エリア接続 2	接続されていません DHCP によって割り当てられた IPv4 アドレス、IPv6 有効	
🌉 コンピューター名とドメインの入力	完全コンピューター名 ワークグループ	STORAGEAXES WORKGROUP	
サーバーの更新			ی ک
🎎 自動更新とフィードバックの有効化	更新プログラム フィードバック	未構成 Windows エラー報告オフ カスタマー エクスペリエンス向 上 プログラムに参加しません	
🦉 更新プログラムのダウンロードとインストール			
記憶域の準備			۵ ک
1 ストレージ アレイの構成			
ポリュームのプロビジョニング	ディスク 0 ディスク 1	オンライン: 256 GB 合計サイズ、192 GB 未割り当てサイズ オンライン: 3.39 TB 合計サイズ、0.00 B 未割り当てサイズ	
「次回のログオン時にこのウィンドウを表示しない。(D)		] 💐 A 稅 🛍 💌 😢 🛤 🗧	閉じる(C)
8729-h 🔍 🔊 😁 🛐			F5 を押して、ウインドウを更新します。 19:15
	_		2013/04/19

⑤「初期設定タスク」からサーバーの名前や IP アドレスなどの変更を行うことができます。 詳細につきましては、本製品付属の「ユーティリティディスク」に含まれている ソフトウエアマニュアルでご確認ください。



⑥ Remote Desktop Connection でリモート接続中にコンテキストメニューを利用したい場合、環境設定 をご確認ください。

Remote Desktop Conn 環境設定	ection について 業、 <	選択
サービス	•	
RDC を隠す ほかを隠す すべてを表示	まま て 第日	
RDC を終了	жQ	

- ⑦ キーボードタブ(アイコン)をクリックすると、下図のようなウインドウが表示します。 マウスの右ボタンに対して設定されているキーボードショートカットを確認することができます。
  - Image: Single Singl
  - Windows マウスの右ボタン = コントロールキーとシフトキーを押しながらクリック





## **7** Windows クライアント

StorageAxes へ Windows PC からアクセスする際のユーザー名/パスワード認証を有効にするためには、

下記を参考に設定してください。

①事前準備その 1

○ローカルセキュリティポリシー

○セキュリティオプション

○アカウント:Guest アカウントの状態 (値:無効)

解説:

無効に設定する事によって、Windows XP および Windows 7 クライアントからアクセスする際に 「ユーザー名」および「パスワード」の入力を求める。



②事前準備その 2

○ネットワークと共有センター

○共有の詳細設定の変更

○パスワード保護共有

(値:パスワード保護の共有を有効にする)

解説:

パスワード保護の共有を無効にしてしまうと、クライントからアクセスは可能ですが、共有設定の セキュリティータブでアクセスが許可された「Everyone」が追加されている共有ポイントのみ アクセスすることができます。

また、アクセスの際に「ユーザー名」および「パスワード」の入力を求められません。

🚓 共有の詳細設定	
🧿 ◯ → 🗟 • ネットワークと共有センター • 共有の詳細設定	▼ 🚱 コントロール パネルの検索 👂
パスワード保護共有 パスワード保護共有が有効の場合、このコンピューターでユーザーア イル、このコンピューターに接続しているプリンター、パブリックフォルギ ようにするには、パスワード保護共有を無効にしてください。 ・ パスワード保護の共有を有効にする ・ パスワード保護の共有を無効にする	
	変更の保存  キャンセル

③サーバー側にユーザーを追加しましょう

○サーバーマネージャー○構成

○ローカルユーザーとグループ

解説:

各クライアント PC へのログインユーザーおよびパスワードをサーバー側にも追加しておくことで、 Windows XP および Windows 7 クライアントからアクセスする際に「ユーザー名」および「パスワード」 の入力を求められずアクセスできるようになります。

もし、入力を求めるようにしたい場合、下記の工夫が必要となります。

パスワードをクライアント PC 側のログインパスワードと違うものにする事によって、
 「パスワード」の入力を求められ、アクセスできるようになります。

注意事項:

- ・ パスワード「なし」は禁止(サーバーでユーザー追加時)
- ・ クライアント側ログオンパスワード未設定は禁止
- ・ Guest アクセスは禁止

14.サーバー マネージャー			
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルブ(H)			
🗢 🔿 🙍 🖬 🔒 🛛 🖬			
La サーバー マネージャー (STORAGEAXES4)	ローカル ユーザーとグループ	14.75	
	名前 コーザー ゴ グルーフ	ユーザーを追加	:グループ ▲
● タスク スケジューラ ● クスク スケジューラ ● か セキュリティが強化された Windows ファイアウォール ● サービス ● WII コントロール ■ ユーザー ■ ユーザー ■ オーザー ■ オーザー			
■ 200-7 ■ 22 記憶域	k,		

例えば:

Windows 7 搭載の PC から StorageAxes ヘアクセスする際に必ず「ユーザー名: sauser」および「パスワード: sapass」の入力を求め、認証してからアクセスできるようにしたい。

この場合、①および②の事前準備を行ってください。「ユーザー名:sauser」は、出荷時に登録済みですので ③のユーザー追加作業は必要ありません。 ④「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行」を選びます。
 「¥¥ サーバーの IP アドレス」を入力して「OK」ボタンをクリックします。



⑤「Windows セキュリティ」ウインドウが表示します。

ユーザー名「sauser」 パスワード「sapass」を入力して「OK」ボタンをクリックします。



⑥認証された場合、サーバーの共有ポイントが表示します。



注意:認証されなかった場合、共有ポイントは表示されず、 下図のウインドウが表示します。設定をご確認ください。

